

～不安なときこそ、共に支え合い、人権を守りましょう～

震災時だからこそ、互いを思いやる心を

令和8年熊本地震により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

大きな災害が発生した後は、誰もが強い不安やストレス、疲労を抱えて生活しています。そうした困難な状況下では、悪気のない一言や不確かな情報によって、誰かの人権や心が傷ついてしまうことがあります。

こんなときだからこそ、一人ひとりが相手の立場に立ち、思いやりの心を持って行動することが大切です。避難所や地域でみんなが安心して過ごせるよう、人権への配慮にぜひご協力ください。

震災時に発生しやすい主な人権問題と配慮

1 不確かな情報（デマ）や差別的言動の拡散防止

⚠ デマ・噂に注意

「〇〇で犯罪多発」などの未確認の噂は、偏見や差別を助長します。

📌 公式情報を確認

拡散せず、市役所や警察・消防などの公的発表を確認しましょう。

2 避難所や地域でのプライバシーと多様性

👉 温かい声かけを

高齢者、障害のある方、子育て世代、外国籍の方など互いに助け合いましょう。

🔒 プライバシーへの配慮

着替えや授乳、排せつ場所ではパーテーションや視線の遮断を徹底。

3 ストレスによるDV、虐待、性被害の防止

🚫 暴力は絶対不可

ストレスからのDV、虐待、暴言、性被害は絶対に防がなければなりません。

🛡️ 周囲の見守りと防犯

夜間の単独行動を避け、不審な点があればすぐに相談・通報を。

「こんなことで相談してもいいのかな…」と悩まず、まずは声をお聞かせください。避難生活の中での人間関係のお悩み、差別や嫌がらせ、不安な気持ちなど、人権相談員が寄り添ってお話を伺います。ひとりで抱え込まず、気軽にご相談ください。

無料・秘密厳守

八代市人権相談窓口のご案内

📞 人権相談専用電話

電話：☎0965-30-1710

相談時間：月曜～金曜 午前9時～午後5時
(祝祭日、年末年始を除く)

❗ ※毎週水曜日は、相談員不在となります。

👤 ヤングテレホンやつしろ（青少年相談窓口）

電話：☎0965-30-1700

✉ メール：young-tel@city.yatsushiro.lg.jp

相談時間：月曜～金曜 午前9時～午後5時
(祝祭日、年末年始を除く)

※メールは終日受信していますが、業務時間外や週末などは、すぐに返信ができない場合があります。